

第3回

お話と体験2

(1) プログラム

日時 | 6月26日(日) 13:00 ~ 16:00

会場 | 江東区役所7階 第71~73会議室

内容 | ゲスト2のお話と体験

- ・2人目のゲストのお話と、お話に関連した体験を行いました。

タイムテーブル |

13:00 (40分) 【ゲスト2 | お話】 NPO 法人しゅわえもん 野崎誠さん

13:40 (15分) ~休憩(会場設営)~

13:55 (45分) 【ゲスト2 | 体験】 手話で絵本の読み聞かせに挑戦!
グループワーク | 担当ページを手話で表現する

14:40 (50分) 全体 | 発表(絵本の読み聞かせ)、
ゲストによる絵本の読み聞かせ

15:30 (20分) 個人ワーク | お話や体験で印象深かったことを付箋にメモ

15:50 (10分) まとめ、事務連絡、アンケート記入

16:00 終了

(2) ゲスト2のお話

NPO 法人しゅわえもん

野崎誠 (のざき まこと) さん

野崎さんが代表を務める「NPO 法人しゅわえもん」は、ろう児に敬意を持ち、自立して社会に入る自信を持たせる活動として、野外活動や絵本の読み聞かせ等を行っています。

(3) 体験2 手話で絵本の読み聞かせ

●体験のねらい

- ・手話や手の形や動きで表現して、絵本の読み聞かせに挑戦することで、手話を言語として使っている人とのコミュニケーションを楽しみ、手話等による表現を身近に感じるきっかけにします。

●進め方

- ・5グループにわかれて、グループごとに絵本のページを担当します。

表紙 希望者

1グループ | p02-03、p04-05、p06-07

2グループ | p08-09、p10-11、p12-13

3グループ | p14-15、p16-17、p18-19

4グループ | p20-21、p22-23、p24-25

5グループ | p26-27、p28-29、p30-31

※表現のアドバイザーとして、各グループに手話で話す人と手話通訳者が参加。

※視覚障害者には、手話等の表現がどんな動作かを参加者で協力して伝える。

- ・各グループで考えた表現をつなげて、一冊の絵本の読み聞かせを発表します。

(4) お話と体験の感想 (○付き数字はグループ番号)

1 手話の表現やコミュニケーション

■豊かな表現に驚いた

- ・手話による講演を初めて受けた。手話は手だけではなく顔の表情も大切だと実感。声を出さなくても、相手に伝えることができることを学んだ。①
- ・野崎さんの手話に感動。スムーズでキレイのある素晴らしい手話 (顔の表現も見事)。③
- ・野崎さんの読み聞かせを見て感心した。声ではない方法で表現し、絵本の世界観を伝えていてびっくり。②
- ・野崎さんの読み聞かせは本当に表情が豊かで引きこまれた。手話がわからない自分でも楽しむことができた。②
- ・手話は外国語の一種のようにとらえていたが、どちらかという演技という方が近いと思った。野崎さんが素敵な俳優に見えた！②
- ・手の動きだけではなく、表情等も使って表現している点が印象に残った。ページをめくるときに、子どもたちが「次は何？」とワクワクしている様子が目に浮かんだ。⑤
- ・同じ絵本でも、表現、表情、間、スピードの違いで印象が全く異なった。②
- ・同じページを表現するにも、色々なやり方があるということがわかった。②
- ・「暑い」等の手話はジェスチャーに近いものがあり、手話を身近に感じた。⑤

■コミュニケーションが大切

- ・手話が上手にできなくても、表情等で相手の伝えたいことがある程度わかると、グループワーク中に実感。とても楽しく新しい発見ができた場だった。②

- ・相手に伝える手段として、表現の中にも強弱や間の取り方等の様々な方法があった。相手が理解しているか、コミュニケーションを取りながら行うことが大切。①
- ・伝えるという当たり前のことも、相手に応じて手話や声という方法があると知った。方法に違いはあっても、伝える行為は変わらない。いかに相手にあわせて伝えるかだ。⑤

■手話を学ぶ機会であると気づいた

- ・手話での絵本の読み聞かせが、子どもが手話を覚えるコミュニケーションになると聞いて、なるほどと思った。④
- ・手話での読み聞かせは、イメージを伝えることにばかり気を配っていたが、手話を学ぶという側面もあるのだということにハッとさせられた。④
- ・見ればわかるものでも、手話で伝える意味もあることを知った。②

2 読み聞かせの手法の違い

- ・視覚障害者の読み聞かせと聴覚障害者の読み聞かせでは、伝えようとすることは一緒だが、違いを感じた。手話の読み聞かせは絵が中心、視覚障害者が行う読み聞かせは言葉を伝えることが中心かも知れないと思った。①

3 その他

- ・照れ屋な方は、手話での読み聞かせは大変で、できないかも知れない。表現するのは、なかなか照れる。②
- ・手話は関東と関西のやり方が違う。統一できるとよいのでは。②